



# 中津市耶馬溪B&G海洋センター 事業報告会

海洋センターを活用した地域コミュニティの再生に関する  
モデル事業の推進

～多世代が親しみ、気軽に集う「地域コミュニティ」の創生～

日時:2024年3月16日

場所:やばすぽ ミーティングルーム



# 本事業における背景

<b>社会的背景</b>	全国的に地方の過疎化が進んでおり、各道府県で人口が減少している。若者の都市部への流出により、地方の若者離れ、少子化が進んでいる。
<b>全国の海洋センターの現状</b>	海洋センター所在自治体383ヶ所中223ヶ所が過疎地域に指定されている（みなし過疎含む）。 僻地学級（小学校）が189校ある。

# 中津市における海洋センターの状況①

耶馬溪地区

過疎地域

こどもの減少

交流機会減少

# 中津市における海洋センターの状況②

センター周囲の  
施設には  
県内外から訪れる  
人が多い！

## 耶馬溪アクアパーク

- ・ 県外の大学生が水上スキーの合宿・大会に訪れる

## 耶馬溪溪谷・サイクリングロード

- ・ 耶馬溪の観光地として、観光客が溪谷散策やサイクリングロードを利用する

そこで！！

耶馬溪B&G海洋センターに宿泊機能を付加することによって  
様々な交流の創出の場とする！

【大学生】

低価格で宿泊でき、  
様々な活動に参加できる  
ように

【小学生・親子】

他校の生徒や、地域住  
民の交流拠点ができる

【サイクリスト等】

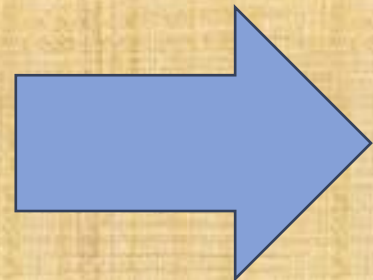
今まで素通りだった  
観光客の休憩所等に  
利用できる

# 事業目的①

- ▶ スポーツ振興にとどまらない新たな付加価値・利用を生み出すことで、多世代が親しみ、気軽に集う「地域コミュニティの拠点」とする
- ▶ 全国の海洋センター所在自治体へ新たな取組内容・手法を発信することで、地域コミュニティの衰退に苦慮する他地域への波及

## 事業目的②

- ▶ 遠方からの宿泊客を呼び込み、滞在してもらうことによる地域での交流やふれあいの創出
- ▶ 地域住民の多世代にわたる交流の場の創出
- ▶ 近隣小学校間での新たなコミュニティの創出



**地域の活性化へ！**

# 2カ年事業目標

2022年度

①海洋センター利用者数  
20%向上

②交流イベント動員数  
延べ1,000名

③利用小学校  
3校

2023年度

①海洋センター利用者数  
50%向上

②交流イベント動員数  
延べ2,000名

③利用小学校  
5校

④年間宿泊延べ人数  
1,000名



# 支援内容①（ハード面）

2022年度 修繕助成金

助成金額: ¥29,900,000

- ①武道場への可動式壁
- ②エアコンの設置
- ③体育館照明のLED化
- ④食堂・調理室の整備
- ⑤ランドリー・洗面台・多目的  
トイレの設置



# 支援内容②（ハード面）

2022年度 購入備品

助成金額: ¥10,000,000

- ① 宿泊用品（テント・寝袋等）
- ② 家具（洗濯機・食器棚等）
- ③ キッチン用品



# 支援内容③（ソフト面）

2022年度 イベント支援  
助成金額：¥3,000,000

- ① イベントに係る遊具
- ② イベントに係る食材・消耗品費
- ③ イベントに係る謝金等

2023年度 イベント支援  
助成金額：¥120,000

- ① イベントに係る食材・消耗品費



# 修繕工事内容① 移動式壁



# 修繕工事内容② 照明LED化



# 修繕工事内容③

# 調理室・食堂設置



# 修繕工事内容④ トイレ改修・洗面台設置



# 修繕工事内容⑤ 外壁塗装・看板設置

Before



After





# これまでの耶馬溪海洋センター



プールで水上スキー



ヨガ教室



BG塾



学童水泳教室



耶馬溪軽スポーツ大会



# 通学合宿



# — B G 宿泊体験モ二夕 —



# チャレンジ！The 耶馬三城



# 耶馬溪軽スポーツ大会



# 耶馬溪スポーツ祭



+ ぜんざいやフルーツゼリーでおもてなし

# B G 塾

+ 宿泊・お菓子づくり



# 中津・やばけい青年交流会



# BGアドベンチャー





# 夏季・秋季やばすぽ親子キャンプ

大分県北部勤労者福祉サービスセンターとの連携



# 耶馬溪冬の体力測定会 + 薬膳スープのおもてなし



# YABAKEI YOGA STUDIO

# プールでSUP体験会



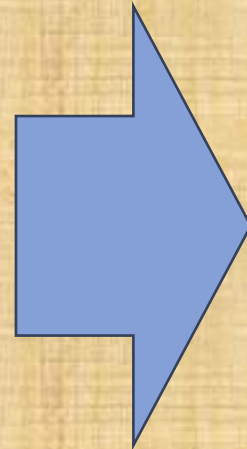
# 達成状況（2022年度）

## 当初目標

①海洋センター利用者数  
20%向上

②交流イベント動員数  
延べ1,000名

③利用小学校  
3校



## 結果

①海洋センター利用者数  
15%向上(※2018年度比)

②交流イベント動員数  
延べ1,032名

③利用小学校  
3校

# 達成状況（2023年度）

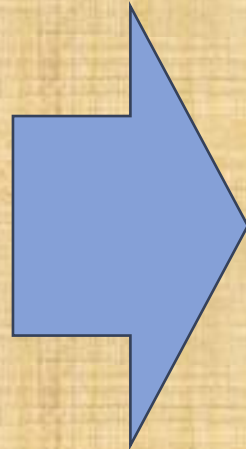
## 当初目標

①海洋センター利用者数  
50%向上

②交流イベント動員数  
延べ2,000名

③利用小学校  
5校

④年間宿泊延べ人数  
1,000名



## 結果

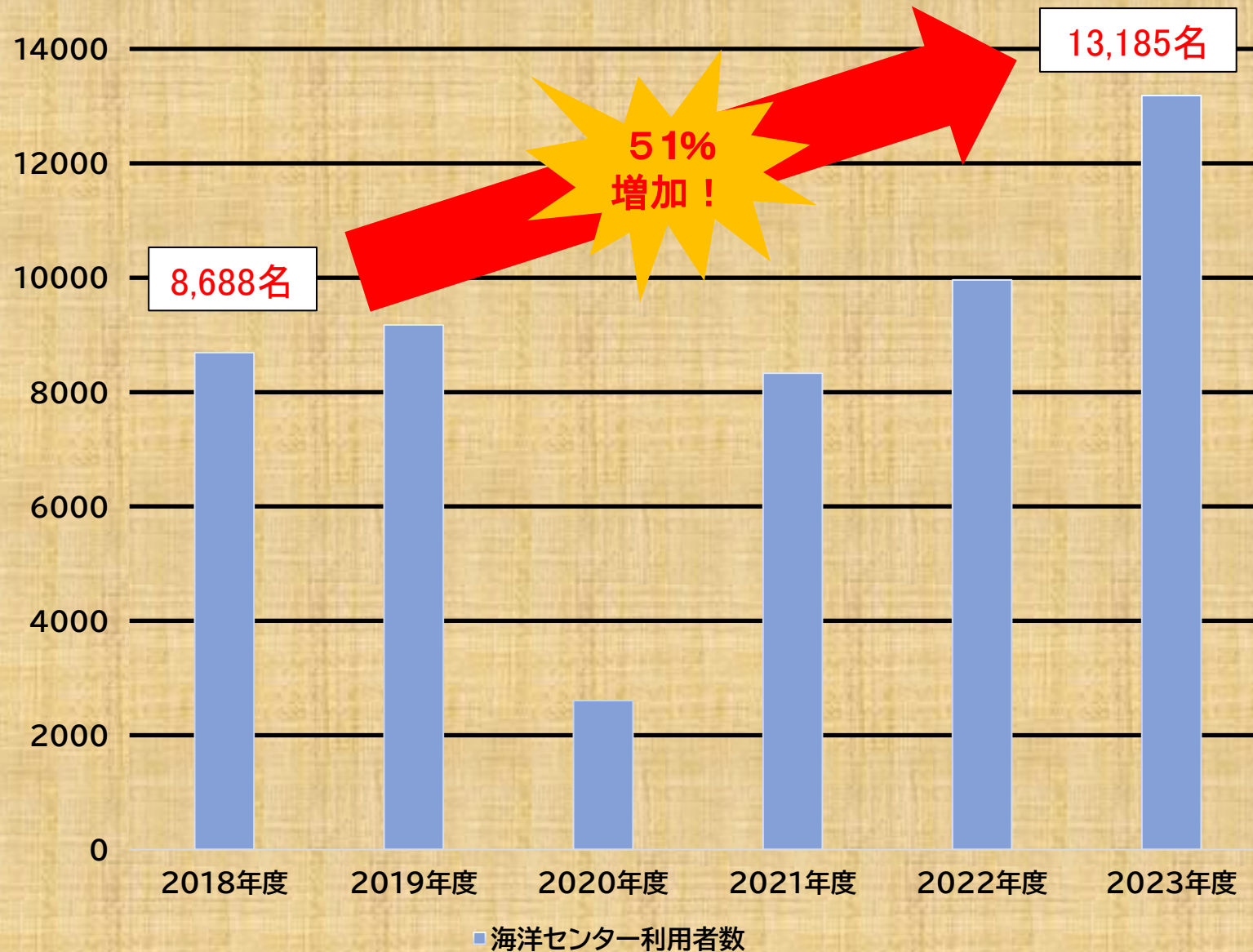
①海洋センター利用者数  
51%向上(※2018年度比)

②交流イベント動員数  
1,791名

③利用小学校  
7校

④年間宿泊延べ人数  
1,080名

# 成果①（利用者人数の推移）

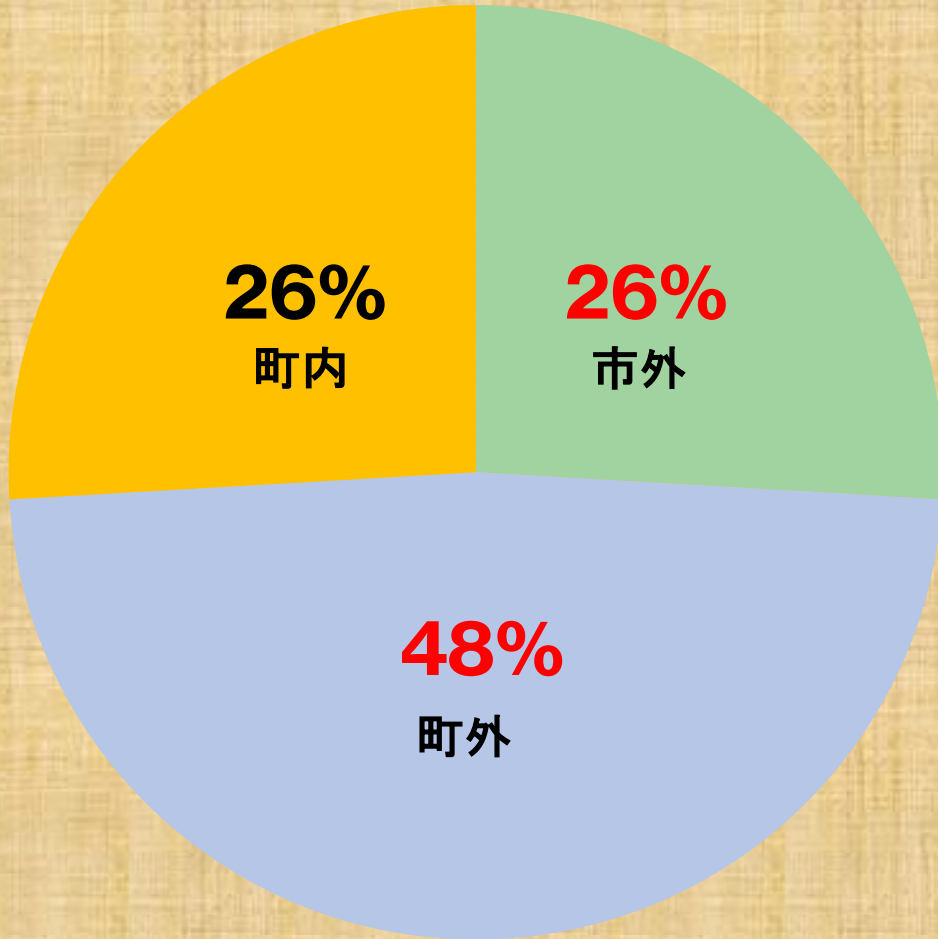


# 成果②（市外利用者の推移）



# 成果③（イベント参加者割合）

参加者の居住地内訳



イベント参加者の26%が中津市外からの参加  
(耶馬溪町外も含めると74%)

参加実績：

- |     |                        |
|-----|------------------------|
| 大分県 | 豊後高田市・別府市・由布市・宇佐市・玖珠町  |
| 福岡県 | 福岡市・北九州市・太宰府市・朝倉市・みやき町 |
| 佐賀県 | 山養基群                   |
| 熊本県 | 天草市                    |
| 東京都 | 渋谷区・豊島区・千代田区・北区        |
| 埼玉県 | 草加市                    |
| 広島県 | 広島市                    |



# 成果④（やばすぽを利用した大学内訳）

年間のイベントを通じて、下記の大学生がボランティアとして参加

福岡県 福岡大学（福岡市）

東京都 國學院大學（渋谷区）  
立教大学（豊島区）  
慶応義塾大学（港区）  
日本大学（千代田区）

計5大学が利用！



# 成果⑤（センター視察に訪れた自治体等）

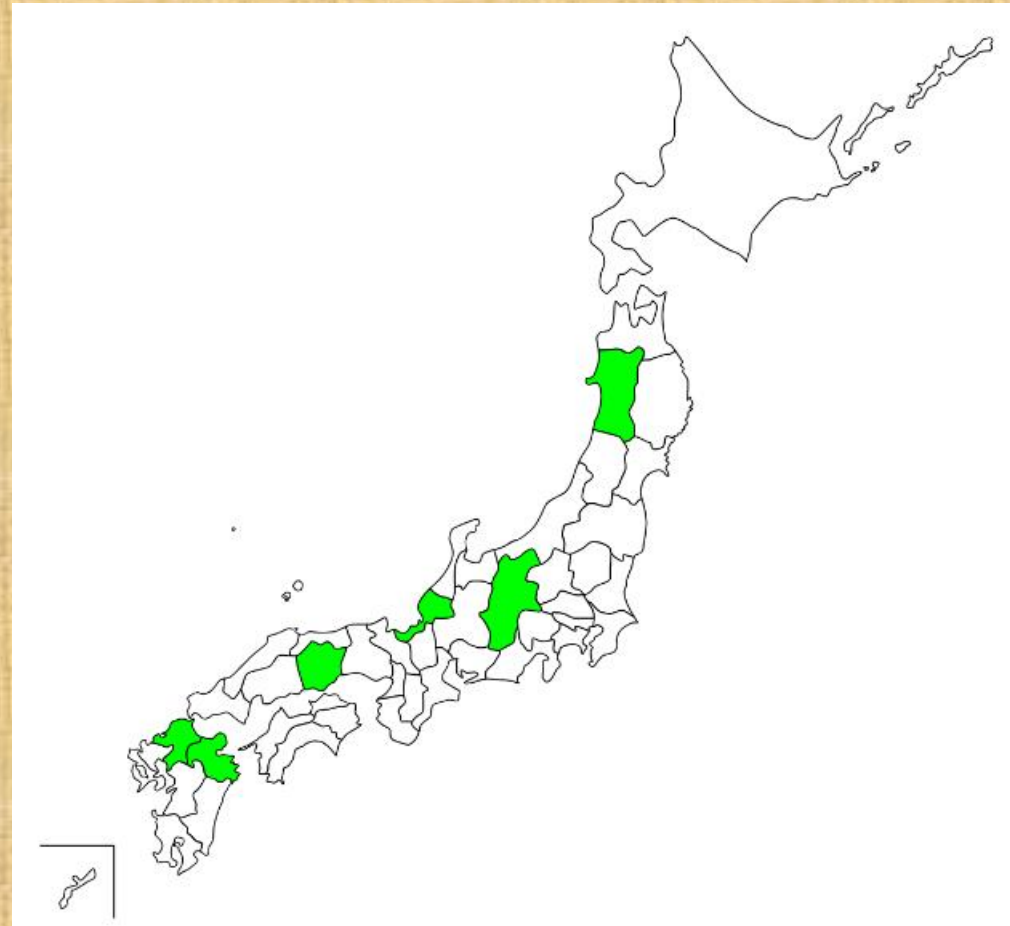
## 5自治体がリニューアル後のやばすぽの視察に訪れた

### ＜視察に訪れた自治体＞

秋田県 大湊村  
長野県 飯島町  
岡山県 赤磐市  
福岡県 朝倉市  
大分県 由布市、玖珠町

### ＜電話等での問い合わせのあった自治体＞

福井県 大野市  
大分県 豊後高田市



# 成果⑥ (B&G全国サミットでの事例発表)

第16回B&G全国サミットにて、  
関係人口増加のための取り組みとして中津市の事例発表を実施



## ★参加首長からのコメント

・とても参考になりました。海洋センターのさらなる活用による、関係人口増加や地域活性化の取組み、自分事として考えていきたいと思います。

・事例発表は地域環境や特性を生かした積極的なまちづくりを紹介していただき、感銘を受けました。本日頂いた刺激を基にさらに充実した「まちづくり」に寄与することができるよう努めてまいりたいと思います。

・大分県中津市の事例発表について、宿泊機能付加改修による交流促進と地域活性化の取組みに感動しました。

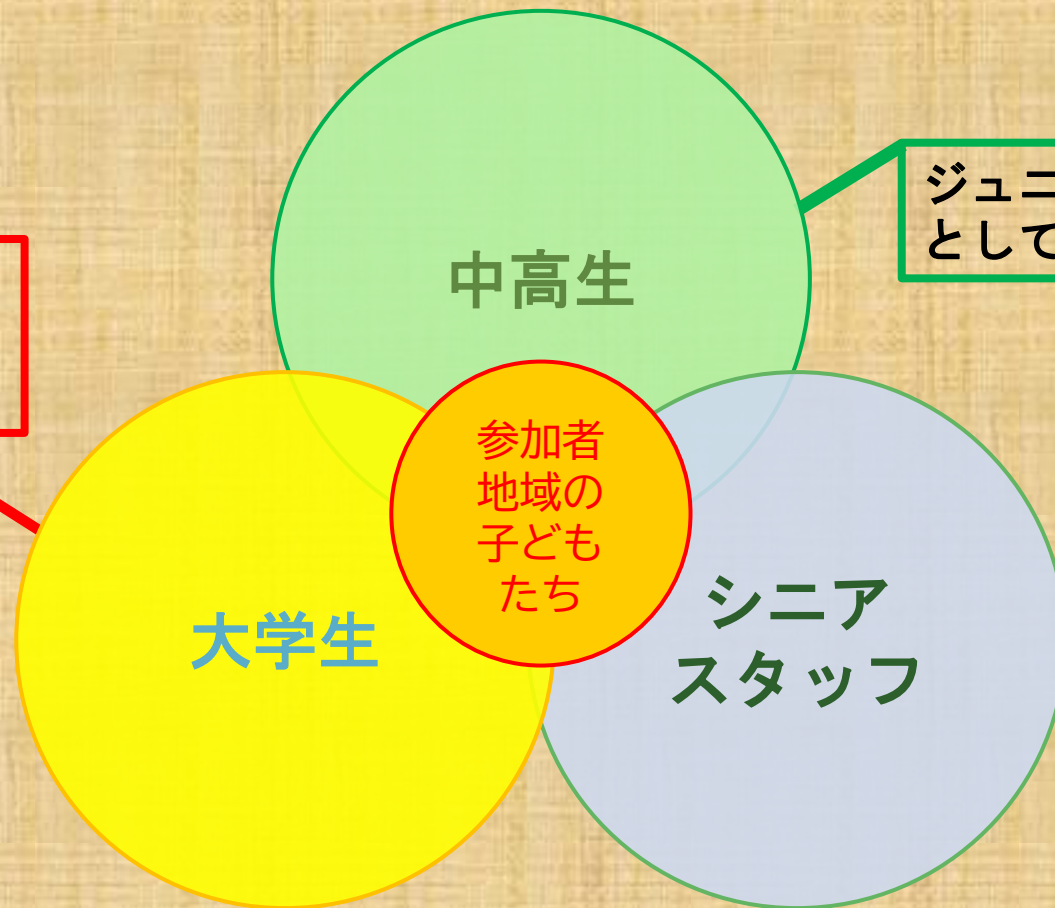
・利活用と交流人口の向上へのリニューアルや新たなメニューづくりは魅力アップにもつながり、ひいては町の魅力と移住促進につながる好事例として参考になった。



# 成果⑦ 人材の育成

やばすぽでスタッフとして関わることで、子どもたち以外の多世代との交流も実現し、各々が学びを得ることができた

合宿イベント等でのマリンスポーツの指導、食事準備の手伝い



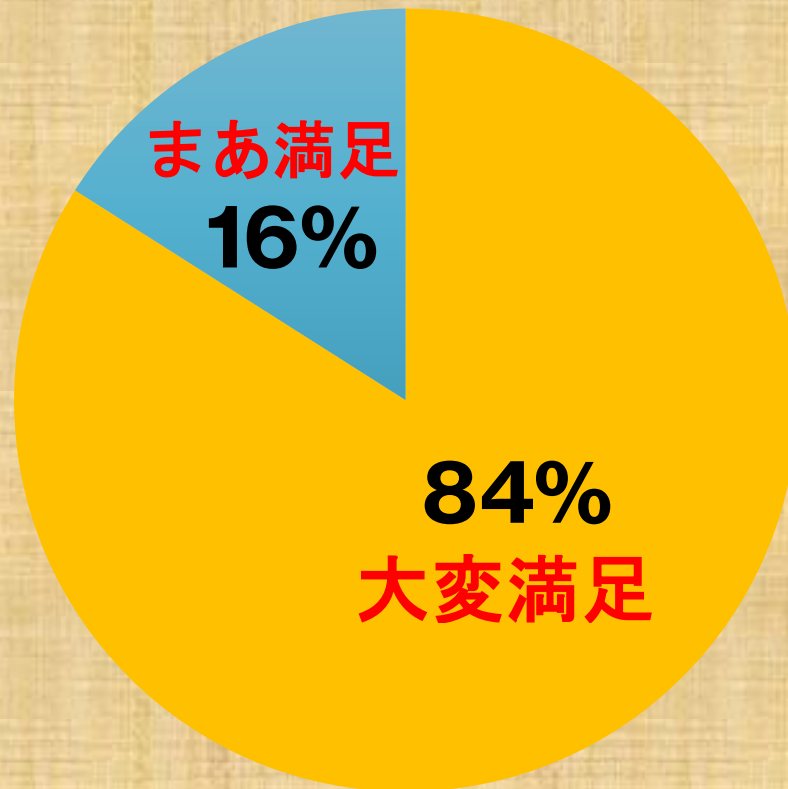
ジュニアボランティアリーダーとして各種活動に参加

スポーツ推進委員・食生活改善推進協議会として各種イベントに参加

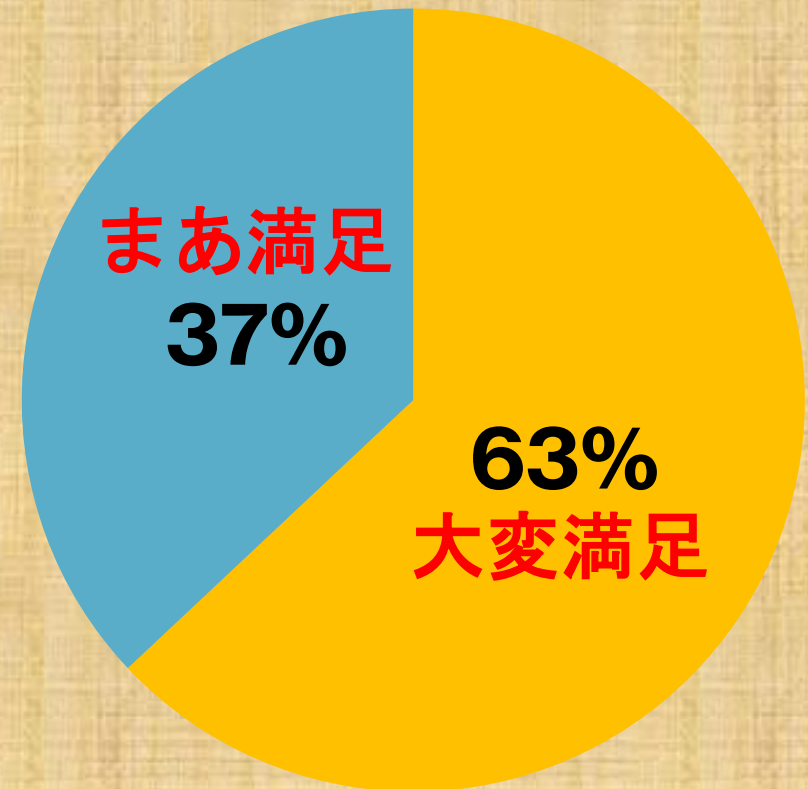
# アンケート分析① やばすぽ利用に対する総合満足度

**子ども・大人の満足度100%！**

子ども（小学生）の満足度

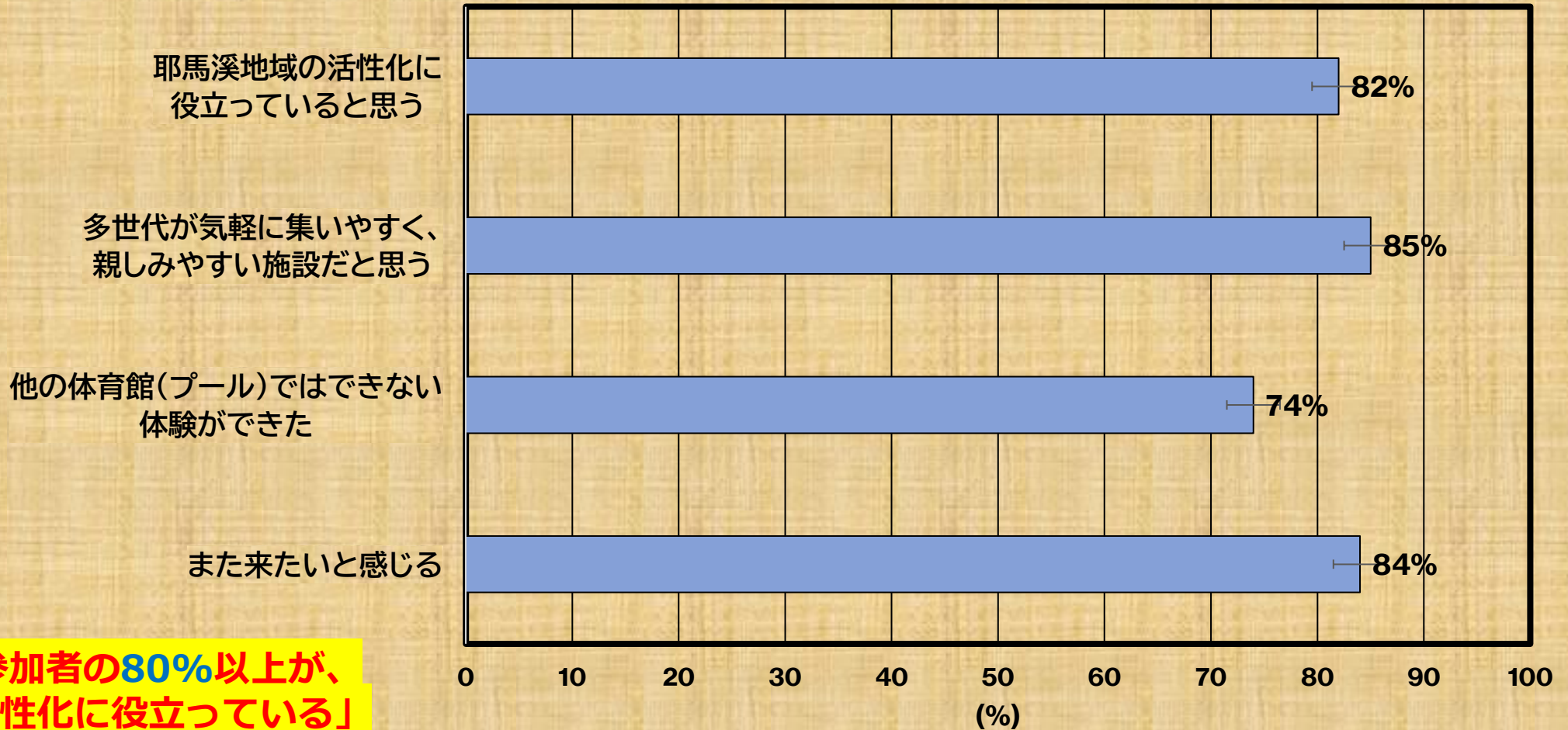


大人（保護者等）の満足度



# アンケート分析②

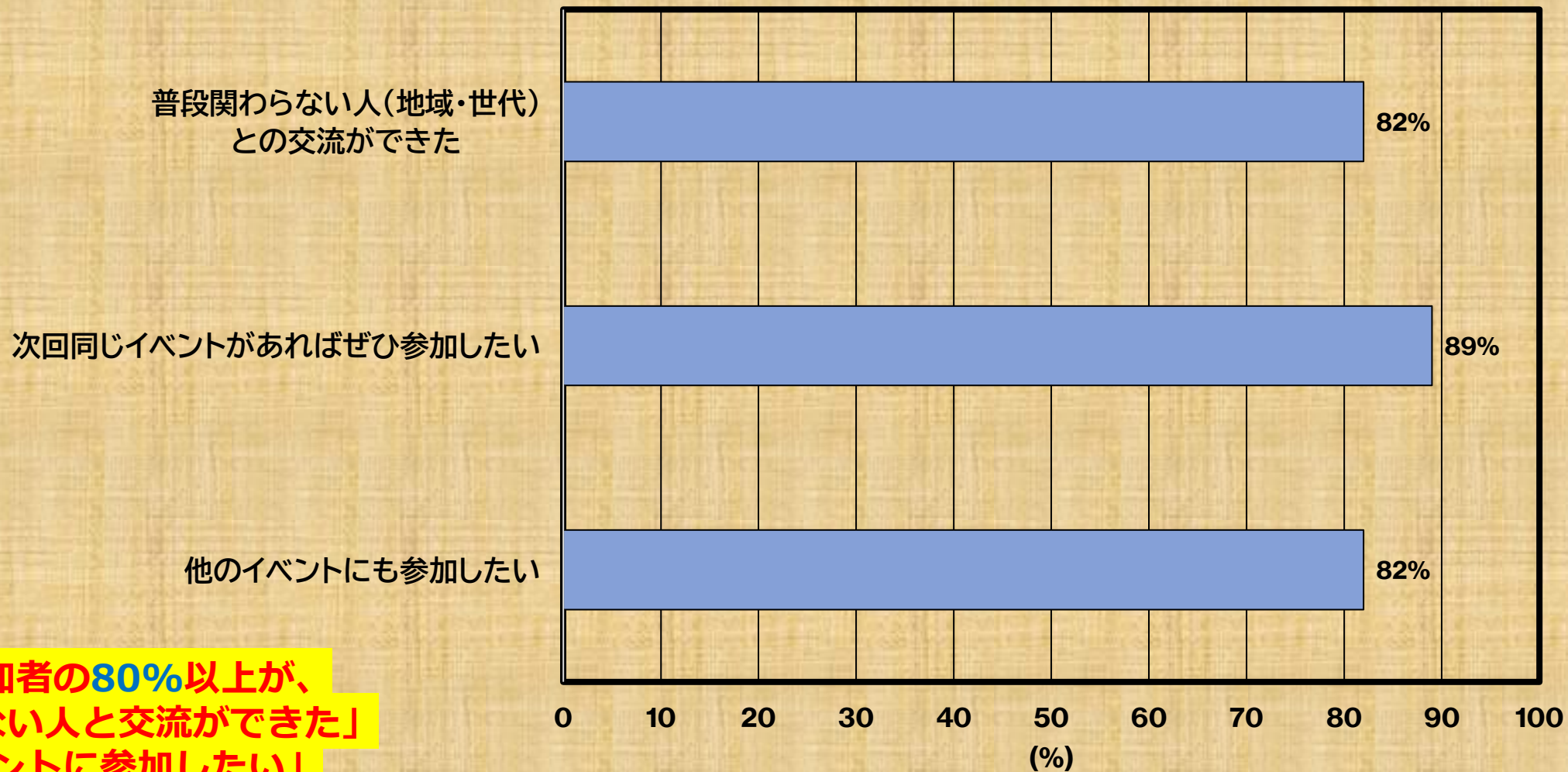
## 改修後のやばすぽへの評価



イベント参加者の80%以上が、「地域の活性化に役立っている」「多世代が気軽に集いやすい」と回答

# アンケート分析③

## イベント実施による交流等の成果



イベント参加者の80%以上が、  
「普段関わらない人と交流ができた」  
「またイベントに参加したい」  
と回答

# アンケート分析④ 利用者の声（子ども）

「他の学校の子と交流ができた」「新しい友達ができる」  
「大学生と仲良くなれた」「スタッフが優しかった」等の  
声をいただいた

（感想一部抜粋）

- ・いろいろな学校の人に来てとても楽しかった
- ・新しい友だちができた
- ・スタッフが優しかった
- ・学校から帰っても友達といることができ嬉しかった
- ・大学生と仲良くなれた





# アンケート分析⑤ 利用者の声（大人）

「子どもと参加ができて良かった」  
「施設がきれいだった」「スタッフが優しかった」等の  
声をいただいた

（感想一部抜粋）

- ・子どもに良い体験をさせることができた
- ・とにかくスタッフの方の対応がよかった
- ・思ったより施設もキレイで良かった
- ・家族で参加できたので、夏休みの良い思い出になった



# アンケート分析⑥ 運営スタッフの声（中高生）

Aさん

- ・色々な世代の方と関わることで、自分には無い考え方を学ぶことができた

Bさん

- ・やばすぽでのイベントを通して、将来は人と関われるような仕事に就きたいと思った



# アンケート分析⑦ 運営スタッフの声（大学生）

Aさん

- ・子どもたちと接する中で、子どもの成長につながるような接し方を学ぶことができ、自分自身の成長にもつながった

Bさん

- ・子どもからシニアの方まで幅広い世代の方々と接することで、交流が活性化に繋がっていると実感し、将来自分も地域社会に貢献できるような職に就きたいと思った

Aさん



Bさん



# アンケート分析⑧ 運営スタッフの声（シニア）

- ・子どもたちの生き生きとした姿、明るい声が聞こえてとても嬉しかった
- ・やばすぽのような施設ができて、大人と子どもが関われる機会が持てることは耶馬溪町民として嬉しい
- ・これからも色々な面で子どもたちと接していきたいと思う



# やばすぽの課題について

## 課題①：周知不足

宿泊機能があることが知られていない。

## 課題②：観光客の誘致

サイクリングや紅葉など魅力的な観光資源があるが、それらを活かせていない。

# 次年度以降の計画①

## やばすぽのPR

### 現状

- ・ 宿泊客の多くがイベントでの宿泊や合宿で訪れた水上スキー一部の学生で占める
- ・ 新規の利用客を開拓したい

### 今後

- ・ 少年野球クラブやスイミングスクールの合宿利用等、需要はあるため、市内に限らず市外・県外のクラブチームへの周知が必要
- ・ やばすぽと近隣体育施設を紹介するチラシを作成  
例として「やばすぽ+プール」「やばすぽ+野球場」「やばすぽ+サッカー場」など競技ごとにパッケージ化する
- ・ 市内および近隣他市のクラブチームをリストアップし、代表者に直接PR

# 次年度以降の計画②

## 大学生の通年での利用促進

### 現状

- ・ 冬の長期合宿でのやばすぽ利用はあるが、シーズンである夏の合宿の際は市街地のビジネスホテルに泊まる学生が多い
- ・ やばすぽにまだ泊まったことがない、やばすぽの魅力を知らない大学がある

### 今後

- ・ やばすぽでの合宿利用実績がない大学の学生に向け、市の主催で体験会を開催
- ・ 「合宿といえばやばすぽ！」大学生の宿泊場所として定着させていく

# 次年度以降の計画③

## やばすぽの観光地化

### 現状

- ・ 近隣のサイクリングターミナルや溪石園には観光目的で訪れる観光客がいるが、やばすぽを目的として訪れる観光客は少ない
- ・ まだまだ認知度が低い

### 今後

- ・ サイクリングターミナルや溪石園を訪れる観光客が立ち寄りたくなる施設・イベントの開催、共催イベントの実施
- ・ 耶馬溪ダムとのタイアップ
- ・ 大学サークルへのPR



# — 2024年度の予約状況

◆5月3日(金)～4日(土)

日本水上スキー・ウェイクボード連盟主催  
水上スキージュニア講習会

◆7月13日(土)～14日(日)

中学女子バスケットボールクラブ合宿

◆【仮】7月下旬 1～2週間

中華人民共和国 小学生高学年～中学生バレーボールクラブ合宿

◆8月10日(土)～12日(月)

福岡県の野球クラブ

# 最後に



耶馬溪B&G海洋センター「やばすぽ」は地域住民、そして中津市を盛り上げるための施設として再スタートを切りました。

今後も、皆様の温かいご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

